

平成20年度

審判研修会資料

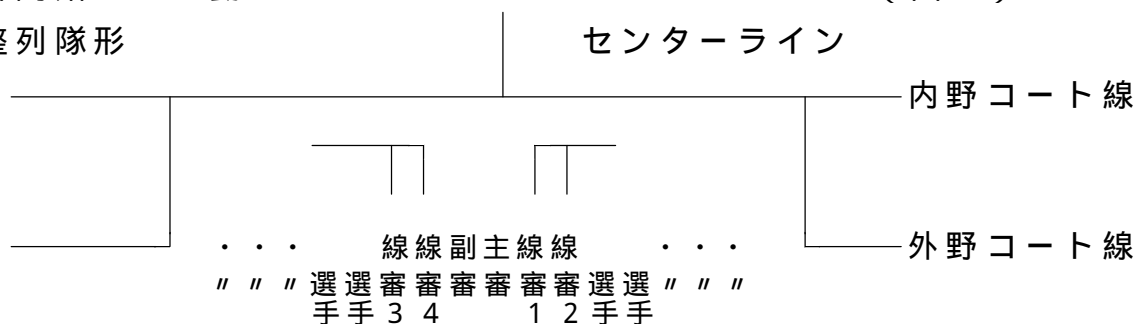
- 1 公式試合の進め方
- 2 審判の役割基本事項
- 3 試合運営確認事項
- 4 オフィシャルタイムアウト後の
説明（例）及び解説
- 5 ヘッドアタック・オーバーライン時の対応
- 6 平成20年4月 日付
平成20年度変更点のお知らせ

茨城県ドッジボール協会審判部

公式試合の進め方

1 試合開始までの動きについて (図1)

(1) 整列隊形



全員，外野コートの線と外野コートの線を横に延長したところに整列する。

主審は，センターライン延長線上に立つ。

副審は，主審の左側にボールを持って立つ。

線審は，選手のテーピングや靴ひものチェックをする。

記録係は，ゼッケンの色の確認とスコアー表のチーム名の確認をする。

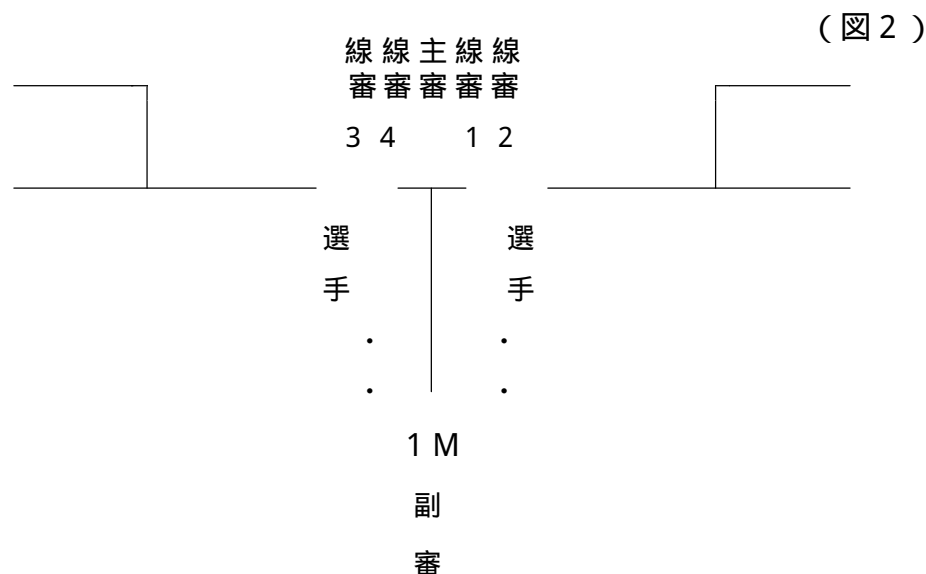
(2) センターラインに整列するまで

主審 「きをつけ。コートに，礼。」

主審，線審1・4の3名が，コート反対側に移動する。

主審 「ピーッ，集合。」の合図で，線審2・3が選手をつれて整列する。

選手はセンターラインから，1 Mの位置に立つ。



主審 「これから， 対 の試合を始めます。・・・。」

注意事項や確認事項などを話す（話の内容は，主審の判断にまかせる）

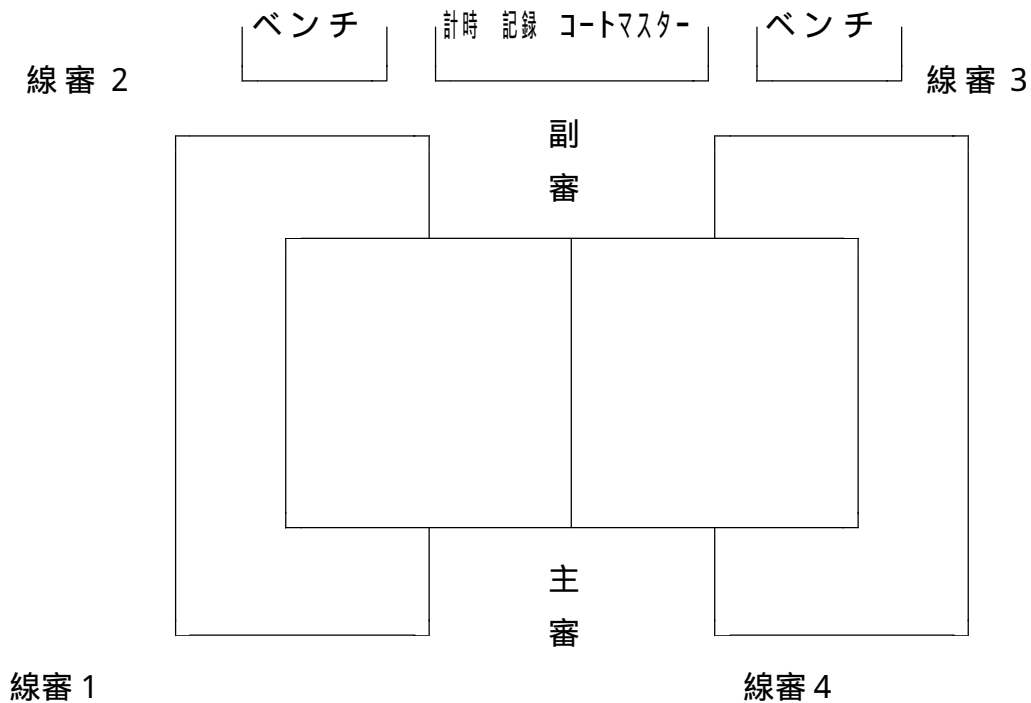
主審 「お互いに、礼。セットアップ。」と言い、選手をポジションに移動させ、その場に座らせる。

線審は、コートの外を通り自分の場所に移動する。

(3) 試合開始になるまで

主審、副審は、それぞれのチームの内外野の人数の確認をする。

(図 3)



主審は副審との人数確認が終了したら、「ジャンプボール」とコールするとともに動作をし、ジャンパーをセンターサークルにくるように指示する。

次に、副審からボールを受け取り、線審 1・2・3・4、副審、計時の順で、6 回笛を吹くと同時にジェスチャーで、試合が開始できることを確認し、ジャンパーのゼッケンを確認する。

線審 1・2・3・4 はフラッグ、副審、計時は、手を挙げて主審に準備の完了したことを知らせる。

(4) 試合開始

主審 「ピッ」という笛の合図と同時に、ボールをトスする。真上にトスができなかった場合は、もう一度行う。

主審の手からボールが離れたときから試合開始。

2 試合終了時の動きについて

(1) 試合終了

試合終了時間1分前から終了時間を意識し、0秒になったら、笛を「ピッピーツ」と吹き、主審に知らせる。

主審は、試合終了を「ピッピーツ」という長い笛の合図をするとともに、センターサークルまで両手を挙げて走っていき、選手をその場に座らせる。

副審も、主審と同じ行動し、ボールを受け取る。

線審は、内野と外野にいる選手をその場に座らせ、移動させないようにする。

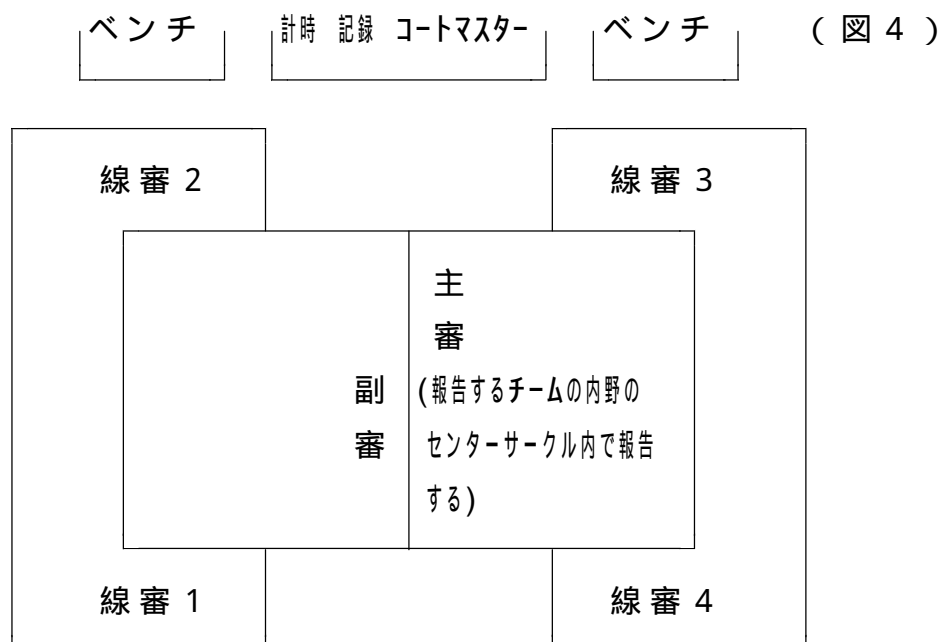
(2) 人数確認

主審、副審とも、それぞれのチームの内外野の選手の人数を数え、確認する。

主審は、記録係に内野の人数を報告する。報告するときは、右側のチームから行う。内野にゾーンのセンターサークル内に入り、報告すると同時に手でも人数を伝える。

「青、 。 白、 。 」

記録係は主審に聞こえるように、大きな声で復唱する。



(3) 試合終了時の整列の仕方

主審 「ピーッ 集合」というとともにジェスチャーをし、試合開始時のように整列させる。(図 2) 参照。

主審 「 対 で、 の勝ちです。・・・。」

試合の感想があれば話す(話の内容は、主審の判断にまかせる)

主審 「お互いに、礼。ベンチバック。」と言い、選手を走ってベンチまで、移動させる。

主審、線審はコート反対側へ走って移動する。試合開始時のように審判団は整列し、主審の「コートに礼。」の言葉でコートに礼をして、試合が終了する。

記録係は各チームの監督から、スコアカードにサインしてもらうとともに、コートマスター、主審からもサインをもらう。

3 サドンデスの場合

(1) 試合開始の仕方

2 の (2) の まで終了したら、主審は「サドンデス。」と大きな声でコールする。内外野の選手の移動はしないで、試合を再開する。試合の再開は、1 の (3) の からの手順で始める。

(2) 試合終了

どちらか先に内野の選手をあてたらば、試合は終了となる。以下は、2 の (1) のからの手順で行う。

4 3 セットマッチの試合の場合

(1) 1 セット終了時

2 の (2) の まで行ったら、主審は「ベンチバック。」と大きな声で選手たちに伝え、それぞれのベンチに戻させる。

計時係は、休憩時間の時間を計る。通常 1 分間。

休憩時間終了時間になったら、主審は「セットアップ。」と言い、選手を第 1 セットと反対側のコートに入るように指示し、座らせる。

以下、1 の (3) の からの手順で試合を開始する。

(2) 試合終了時

2 の (3) の では、セットカウントを確認し、勝敗を確認する。